

六花の輝き

<教育目標>

喜んで登校し、
生き生きと学ぶ子ども

〒943-0805 上越市木田3-1-25

TEL 025-523-3858 FAX 025-525-7188

E-mail takashi@jorne.or.jp

◎ありがとうございました

校長 遠藤 和英

かつてないような暑さの中で始まった2学期。8月、毎朝、職員が交代で少し早く出勤し、窓を開けて校舎内にこもった熱気を逃がし、エアコンのスイッチを入れることから始まりました。その暑さなど忘れたように、上越の冬らしく雪が降る12月まで、2学期は合計80日間でした。一つの学期が終わると、いつも考えることがあります。それは、子どもたちにとって、この期間が自分が成長したなという実感をともなって感じられる期間になっていたらいいなということです。

自分の成長を感じるということは、大人でもなかなか難しいです。成長過程にある子どもたちにとっても、自分の成長を実感することは難しいです。自分で振り返り、約束を守ることができるようになった、友達の気持ちを考えることができるようになった、我慢ができるようになったなどと具体的に感じる事ができれば幸せです。しかし、多くの場合、すぐ近くにいる大人が、その成長を具体的に知らせてやらないと気付かないことが多いと感じています。自立に向かう子どもたちにとって、自分の成長を感じる事が何より大切なことだと分かっているのに、2学期を通じて私自身いったい何人の子どもにそういう働きかけができただろうと反省させられることばかりです。保護者の皆様はいかがでしょう？

子どもたちの成長に、日々の授業が何より大切なのはいうまでもありません。しかし、授業は毎日あるからこそ、自分の変化を感じるのは難しいです。その点、前にもお伝えしたように、児童会活動や各種行事などの特別活動というものは、人とのかかわりが重視されることから、自分の成長を比較的感じやすいものだと考えています。また、回数も日々の授業ほど多くありませんから、子どもの印象にも残りやすいはずですが、2学期におこなった特別活動で全校にかかわるものと言えば、修学旅行、校内音楽会、係活動、委員会活動、なかよしウォークラリーなどです。日々の授業では自分の成長を実感できない子どもたちも、これらの活動を通して自分の成長を感じていてくれたらうれしいです。

それにしましても、2学期も保護者や地域の皆様にたくさん助けていただきました。特に、PTA環境整備活動にご協力いただいたボランティアの方々、学校の行事の都合で当初の日程では全学年での鑑賞が難しくなった際にも、自分たちの都合をやりくりしてまで子どもたちに本の楽しさを伝えてくださった図書ボランティアの方々、音楽発表会がスムーズに進むために運営に協力いただいたPTA役員の方々、そして子どもたちの体調や気力を整えてくださったすべての保護者の皆様に感謝いたします。お陰様で充実した2学期となりました。

最後になりますが、雪が降る寒い年末を迎えました。どうか、お体にお気をつけられ、よいお年をお迎えください。

3学期も、よろしく願いいたします。

高志小学校ABCD

A:あたり前のことを**B:ほかにしないで****C:ちゃんとできる人が****D:できる人(すごい人)**